

## 【スタッフ】

専門の職員がご相談に応じます。

## 【対象】

千歳市内にお住いの障がいのある方やご家族の方を対象にしています。

## 【窓口開所日】

〇月～金曜日 8:45～17:15

(土日、祝日、年末年始はお休みとなります)

※事前にお約束いただいたご相談に関してはこの限りではありません。

## 【相談方法】

〇窓口来所のほかに電話・訪問等ご希望に応じます。

〇相談が重なることもありますので、可能な限り事前にお約束をお願いしています。

## 【利用料】

ご相談に関する費用は無料です。

障がいのある方の意思を大切にしながら  
地域での生活をフットワーク軽く  
お手伝いいたします



## 【アクセス】

JR千歳駅より徒歩15分、北海道中央バス・千歳相互観光バス～市役所前下車徒歩2分、

当センターは千歳市社会福祉協議会に隣接する「しあわせサポートセンター」の中にあります。

迷ったらお電話  
くださいね！



〒066-0042

千歳市東雲町1丁目11-1  
しあわせサポートセンター内

Tel 0123-27-2210

Fax 0123-27-0050

e-mail [chip-chitose@chip2.jp](mailto:chip-chitose@chip2.jp)

千歳市委託事業受託者

ちとせししょうしゃ  
千歳市障がい者

そうごうしえんせんたー  
総合支援センター

ちっぴ  
Chip



支笏洞爺国立公園

千歳市障がい者総合支援センターChipは、生活、就労、保健医療、教育等の様々なお悩みを解決するために必要なサポートを総合的に行う機関です。サービスの利用の申し込みの援助や専門機関への橋渡し（ケアマネジメントシステム）等を行っています。



どんな些細なことで、心配なこと、困ったことの解決に向けてお手伝いをします。

### 【関係機関との調整・ネットワーク】

市内外の相談機関をはじめ関係する諸機関と連携し、様々なネットワークを組むことで、障がいのある方への支援体制を整えていきます。

### 【情報提供・相談】

日常生活を送る上での悩みや困りごとをうかがい、ご相談の内容に応じて必要な情報提供、手続きなどの支援や関係機関のご紹介をおこないます。例えば・・・

- ・各種手当や年金のこと
- ・障がい福祉サービスの利用について
- ・住まい（住宅入居）について
- ・進路や就職について
- ・余暇の過ごし方について
- ・その他、様々な社会資源の活用やサービスについて

### ●Chip（ちっぴ）の由来

市民の皆さんであれば支笏湖名物の「ヒメマス」をご存じでしょう。千歳市の魚になっており、地域のシンボルとして市民に愛されている「ちっぴ」です。また、ITの時代の今、半導体集積回路（IC）の総称としても使われる言葉の「チップ」。特定の複雑な機能を果たすため多くの情報を集積し、発信する回路は、パソコンにおけるCPUのように情報発信の中心になっています。

この支援センターが千歳の地域に根ざした、障がいのある方の地域生活の中で支援の中核になり、より良い生活とともに、自己実現の一端を支援できるようになることを目指して、千歳市ならではの「Chip（チップ）」という名称としました。

### 【ケアマネジメント】

ご希望に応じて福祉、保健医療、教育、就労など様々なサービスとの調整についてご相談をお受けします。

※「サービス等利用計画」の作成に関しては、計画相談事業所へおつながいします。

### 【権利擁護や虐待への対応】

差別や虐待に関して困ったことや気になることの相談をお受けします。自立と社会参加のために権利が守られ、尊厳をもって生きていけるように支援をしていきます。

さらに、日常生活自立支援事業や成年後見制度などの周知をすすめています。

### 事業所の作品・製品の紹介

しあわせサポートセンター内に、市内就労継続支援などの事業所利用者さんの作品・製品を展示しています。

丁寧に仕上げられた、時間をかけて作られたと思われる大作など、多くの作品・製品が寄せられています。どうぞ、ご覧になってください。



誰もが住みなれた地域で、その人らしく、

安心して暮らしていくために！

